



2025年 司法試験 受験生のみなさんへ

受験お疲れ様でした!

事務所訪問、町弁インターンに参加して、将来どのような法曹になりたいのかを考えてみませんか？

事務所訪問&町弁インターンのご案内

— 青年法律家協会弁護士学者合同部会主催 —

町弁インターンに参加をすると こんな体験ができます



法律相談の立会い



裁判傍聴

1～2週間、弁護士につきっきりで
弁護士実務を擬似体験！
打合せや弁護団会議にも同席可能です。
(短期間でもエントリー可)

人権課題に取り組む
弁護士の活動を
「見て」「知って」「感じる」
ことができます！

事務所訪問・学習会企画の魅力

- ・東京だけではなく、全国各地でも実施します。
- ・人権課題の最前線で活躍する法律事務所の雰囲気味わうチャンスです。
- ・事務所を訪問するだけでなく、各事務所の弁護士がいま注目の事件などについての学習会を実施します(P.6～8)。



懇親会



弁護団会議

マチベン紹介企画

町弁の就活の疑問、合格発表までの過ごし方を語ります！

2025年8月6日(水) 18:00～19:30

・詳しくはP.6をご覧ください。

法律事務所説明会@東京

合格発表後12月13日(土)午後開催予定

・人権課題に取り組んでいる全国の法律事務所が説明会を行います。

事務所紹介特設サイト
はこちら



町弁インターンの魅力

町弁インターンの一日



あらかじめ、法律事務所では**事件記録**を読みます。裁判所に提出する書面を見るのは初めてという人も多いのではないのでしょうか？



そして、**裁判傍聴**。あっけなく終わるのでびっくりするかも。担当弁護士に解説をしてもらいます。



法律事務所での**法律相談**に同席できます。自分ならどう答えるのか考えながら聞くのは勉強になります。



弁護士会議に出席。労働事件や国賠訴訟では、事務所を越えて事件に取り組んでいます。



弁護士会議後は、楽しい**食事会**。事件への熱い思いを聞いたり、修習生活についてのアドバイスを受けたり…。

一足先に、弁護士実務を擬似体験！



よくある質問コーナー

Q “町弁インターン” ってなに？

A 町弁インターンとは、司法試験受験生の方をはじめとして人権課題に関心を持って司法試験を目指している学部生・ロースクール生の皆様に、法律事務所での研修を受けていただくという企画です。期間は原則として1～2週間、実務で活躍する弁護士と一緒に法律相談や弁護士会議、または法廷などへ出席し、弁護士実務を間近で体験していただきます(より短期間でのエントリーも可能です)。

Q どんな事件を見る事が出来るの？

A 一般民事や刑事事件はもちろん、公害・薬害事件、労働事件、刑事えん罪事件、戦後補償、憲法訴訟などの各種大型弁護団訴訟等、バラエティあふれるラインナップとなっています。見てみたい事件等がありましたら、ご希望をお申し出ください。出来る限りご希望に添う事務所を紹介いたします。

Q 町弁インターンは東京の法律事務所でしかできないのですか？

A 町弁インターンは東京に限らず、全国で実施します。ご希望の地域をお申し出いただければ、できるだけご

希望に添った地域の事務所を紹介します。

また、東京にお住まいの方でも、東京以外の地域で活躍する弁護士の姿を見たいというご希望がありましたら、ご希望の地域の事務所を紹介します(なお、遠方の事務所をご希望された場合の旅費等につきましては、原則として研修者にご負担いただくことになっていますが、一部の事務所では事務所が負担する場合があります。詳細についてはお問い合わせください)。

Q 一カ所だけじゃ物足りない。もっと他の事務所も見てみたい！

A 町弁インターンは、司法研修所入所前であれば、複数回参加することが可能です。遠慮なくお申し出ください。

Q 町弁インターンの参加費用はいくらですか？ 日当はありますか？

A 参加費用はいただきません。日当はませんが、1回5000円を上限に交通費(実費)の補助があります。それを超える分は自己負担となります。研修を実施した法律事務所を通じて申請してください。

Q 町弁インターンは合格者以外でも参加できますか？

A 合格者以外にも、在学学生等も参加可能です。興味のある方は是非お問合せください。

受験生の皆さん、 自分らしい法律家像を探してみませんか？

青年法律家協会弁護士学者合同部会修習生委員会委員長
弁護士 川口 智也（東京法律事務所）

受験生の皆さん、本当にお疲れ様でした。

皆さんが合格したあとに経験する司法修習は、わずか1年間。修習生から「日々起案や就職活動等に追い立てられ、自分なりの法律家像を考える時間がとれない」という声も聞いています。

そこで私たち青年法律家協会（青法協）では、受験生の皆さんに、一足早い弁護修習として「町弁インターン」をご紹介します。人権活動にも取り組む青法協の会員弁護士の日常業務や弁護団会議への参加を通じて法律家像を具体的なものにしてみませんか。なんととっても多くの弁護士が知恵を持ち寄る弁護団会議が青法協の真骨頂。あなたのライフ

ワークが見つかるかもしれません。これまでも、町弁インターンが縁で就職することになった、修習先と違う規模の都市で学べたのが貴重だったなど多くの積極的な感想が寄せられています。町弁インターンは全国各地で受け付けています。

まとまった時間がとれない方のために、全国で最前線の人権課題を題材にした学習会も企画しました。取り組みの苦労ややりがいを直接聞いてみませんか。

青法協では、皆さんが、皆さんなりの法律家像を見つけるお手伝いを致します。ぜひぜひ町弁インターン・学習会にご参加ください。

参加者の感想

川村 遼平 弁護士（72期）

私は、東京を中心に京都・大阪・北海道の複数の事務所で研修の機会をいただき、多くの先生の仕事ぶりを間近で見ることができました。弁護士になってしまうと、他事務所の（特に他地域の）事件や先生方のご活躍に接する機会はそうそうありません。修習が始まるまでの時間の過ごし方としてはこの上なく有意義だったと感じています。

本間 耕三 弁護士（72期）

研修期間は1週間と短いものでしたが、弁護士の多様な仕事内容を見せてもらいました。法律相談の同席や労働委員会への同行、裁判傍聴、行政事件で問題となっている現地の調査など。研修は、弁護修習を先取りできる面もあります

が、人権課題に取り組む青法協の弁護士のリアルな仕事の内容を知ることができるといふ点も魅力です。研修を通じて、自分の将来像が具体的にイメージできるようになりました。

北條 友里恵 弁護士（73期）

研修は、研修先の先生方に大変よくしていただき、とても楽しかったです。また、自分が将来弁護士としてどんな活動をしたか考える上で、研修は非常に良い刺激になりました。現在所属している弁護団への参加を決意したのも研修がきっかけです。

ご自身の進路や将来の在り方に悩んでいる方にも、研修はお勧めです。

永井 久楽太 弁護士（73期）

自分がどのような弁護士になりたいか、どの事務所に入って活躍したいか、あるいは即独するのかを決める上でも、ミスマッチが一番もったいない出来事だと思います。研修では、弁護士の生の

働きを真横で見ることが出来ます。私自身もミスマッチを減らせる良い機会でした。ぜひ参加してみてください。

沼田 英久 弁護士（73期）

私が「もしも自分が弁護士になったら……」というイメージを強く持てたきっかけが青法協の研修でした。多様な人権課題・社会問題に取り組む弁護士の姿を間近に見ることが出来る貴重な機会なので、合格発表までの時間のあるタイミングで研修に参加して、人権課題・社会問題について考えてみましょう。

油原 麻帆 弁護士（73期）

説明会では分からない事務所ごとの雰囲気や、直に見て感じることが出来るのが研修最大のメリットだと思います。就活だけではなく、将来どのような仕事をしていくのか考える参考にもなりますので、ぜひ色々な事務所の研修に参加して、その違いを感じてみてください。

町弁インターンの申し込みはこちらから

お申し込みは、右記QRコード、ホームページの申込みフォームより、必要事項を入力の上お願いいたします。ご不明な点は、右記メールアドレス宛にお問い合わせください。

研修の日程や研修先のご要望にはできる限りお応えいたします。手配には10日程かかる場合がありますので、余裕をもってお申し込みください。なお、町弁インターンの直前のキャンセルはお控えください。

〈青年法律家協会弁護士学者合同部会〉

お問い合わせ

E-mail : bengaku@seihokyo.jp

T E L : 03 - 5366 - 1131

また各地の法律事務所でも受け付けています。(p.6~8)

<https://forms.office.com/r/3mhcqQNhYE>

申し込みフォーム



町弁インターンは東京をはじめ全国各地で受付中

日本全国で活動しています!

●岡山県

現在約30人の会員がいます。御津産廃事件、各種労働事件、サクラサイト被害救済事件などの弁護団事件や、憲法講演会の講師派遣などに積極的に取り組んでいます。

●広島県

当支部では、被爆者認定訴訟などの大規模集団訴訟を抱え、また、若年会員を中心に消費者問題にも熱心に取り組んでいます。ぜひ一度平和都市広島を訪れてください。

●山口県

事件は都会だけで発生しているわけではありません。地方に住む人たちの人権を守るために奮闘する弁護士の実像を知っていただき、一人でも多くの方に私たちの仲間になってもらいたいと熱望しています。当県の事件の種類は豊富です。社会的意義の大きい訴訟も各種あります。大きな期待をもって研修に来てください。

●福岡県

「よみがえれ! 有明訴訟」等の多くの集団訴訟に各青法協会が意欲的に取り組んでいます。労働・家事・消費者・少年・刑事事件などの各種事件にも精力的に携わっています。研修後は美味しい食事を食べましょう。

●熊本県

40年以上もの間、水俣病の訴訟に取り組んでいます。また、ハンセン病国賠訴訟、川辺川利水訴訟などにも取り組んできました。

●大阪府

大阪支部では“弁護士業務、そして人権活動の魅力・やりがいを、楽しく伝える。”をポリシーに活動しています! 学習会も懇親会もわいわいやってますので、ぜひ遊びにきてください。

●兵庫県

兵庫県支部では、大学生、ロースクール生向けの試験対策ゼミ「予備試験ゼミ」や会員が興味のある分野の講師を招いて学習する例会を定期的に行っています。若手が元気に活動していますので、お気軽にご連絡ください。

●徳島県

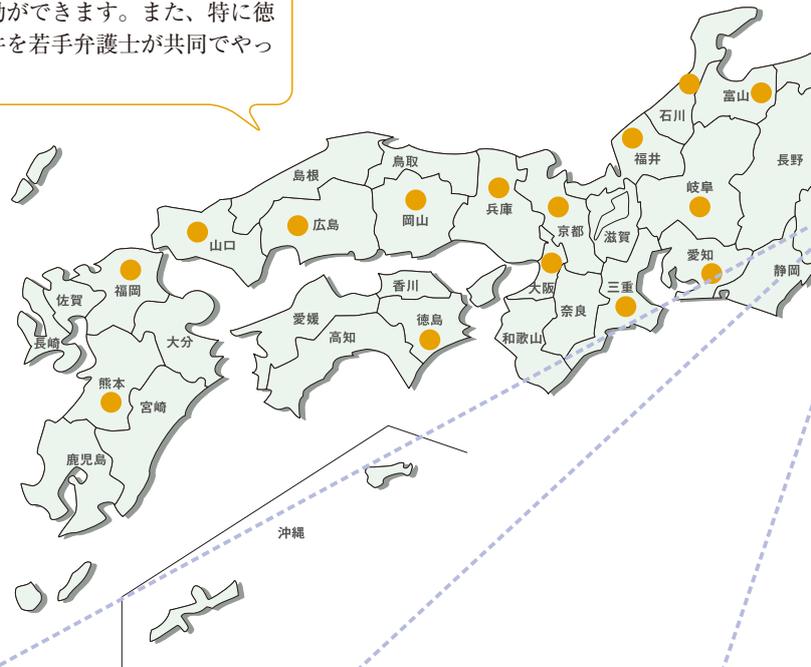
これからは地方時代。地方の方がバラエティに富んだ事件活動ができます。また、特に徳島では社会的な事件を若手弁護士が共同でやっています。

●三重県

16期から66期まで総勢16名所属。伊勢えび、松阪牛、あわび、的矢ガキ、とんてき、味噌やきうどんと高級食材からB級グルメまで、美味し国三重県へぜひ。事件報告会兼懇親会、修習生向け勉強会も開催。

●京都府

京都では、ブラック校則、動物虐待、スクールソーシャルワーカーなど、既存の人権問題以外にも光を当て、概ね月1回、勉強会(及び懇親会)を開催しています。また、各会員は一般事件の他、各種社会的な事件、古都の町並みを守る住民運動や訴訟にも取り組んでいます。是非、京都の弁護士の活動を見に来てください。



最近開催した全国会議の企画

山梨 2024年度常任委員会(3月)
【特別講演】 福井女子中学生殺人事件と再審法改正の現状と課題
【地元企画】 福祉分野での労働事件
【若手弁護士向け実務講座】 労働事件の初歩
【オプションツアー】 ワイナリー巡り

埼玉 2024年度常任委員会(9月)
【若手弁護士向け実務講座】 貧困問題と弁護士の取り組み〜リーマンショック・東日本大震災・コロナ禍での活動を通じて
【地元企画①】 少年事件について
【地元企画②】 学童保育の民間委託をめぐる問題点〜春日部学童の住民訴訟と労使紛争を題材に

神奈川 2025年度総会(6月)
【基調講演】 青年の力で社会を変えるには一大学生の実情から見える青年の実態と、青年法律家への期待
【若手弁護士向け実務講座】 入管取扱実務の基礎
【地元企画】 ヘイトスピーチ裁判の歴史と今後の課題
【オプションツアー】 川崎における外国人差別の歴史とヘイトスピーチに対する闘い

青法協



●北海道

北海道では、様々なテーマで定期的に勉強会を開催するほか、(恵庭・長沼にも寄る)自衛隊基地見学ツアーや夏のBBQ、冬のスキー&温泉合宿も企画して、学生・修習生や会員同士の親睦を深めています。B型肝炎やアスベスト、原発関連訴訟等の集団訴訟にも積極的に取り組んでいますので、興味のある方は是非北海道支部へ!

●秋田県

地方にも人権課題はたくさんあります。雪国秋田の弁護士の姿を見てください。

●福島県

東京電力福島原発事故は、日本の近代史上まれに見る大規模な公害事件です。被災地の青法協会員は、被害者の救済だけでなく、原状回復を求める訴訟や、原発の廃炉を求める活動などに積極的に取り組んでいます。

●群馬県

群馬において労働問題、消費者問題、医療過誤事件等で先駆者の活躍をしている弁護士が青法協の会員です。また、これまでも、中国人強制連行事件、ハンセン病訴訟等で青法協の会員が活躍してきました。

●茨城県

市民や被害者の立場に立った社会性のある事件や人権課題に幅広く意欲的に取り組んでいます。

●千葉県

各会員とも、民事、家事、刑事などの一般事件のほか、複数の人権課題を抱えて日々活動をしています。原発被害回復訴訟、公害・環境事件(産廃等処分場差止め、放射性廃棄物問題など)、労働事件、過労死など様々な事件があります。支部の活動としては、例会を開いたり、他「士」業との交流を持ったりしています。

●神奈川県

時代の要求とともに公害、環境問題、消費者、医療過誤事件、少年、外国人、障がい者問題など常に社会的弱者の立場に立って、公益的な役割を担いながら幅広い活動を続けています。また、日弁連や弁護士会の業務および各種団体の活動にも積極的に関与しています。弁護士はそれぞれ個性が豊かで、さまざまな分野の事件に触れる機会があると思います。

●愛知県

あいち支部では、修習生、ロースクール生向けの勉強会を毎月開催しています。労働、環境、消費者、刑事など、各分野で活躍する会員の話が聞けます。勉強会の後は、弁護士とともに1杯飲みながら、普段は聞けない話も聞けます。また、事務所での研修や事務所訪問も随時受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

●富山県

富山県における青法協の活動はイタイイタイ病訴訟から始まりました。その伝統を引き継ぎ、現在も労働問題・貧困問題などの分野で社会的弱者を救済するための活動に取り組んでいます。また、憲法を擁護して平和や人権を守るため、集団的自衛権行使容認反対などの社会的な活動にも取り組んでいます。

●石川県

石川県では、志賀原発差止訴訟、じん肺訴訟、B型肝炎訴訟、小松基地訴訟、生活保護基準引下訴訟などの多くの弁護団事件に、青法協の会員が積極的にかかわっています。先輩弁護士から貴重な経験談が聞けるアットホームな支部です。ぜひ、石川県へお越しください。

●福井県

福井では、2014年5月21日福井地裁判決を勝ち取った大飯原発運転差止訴訟、福井女子中学生殺人第2次再審請求事件などで、若手弁護士が活躍しています。また、平和運動、労働事件、貧困問題対策、オンブズ活動等、様々な課題に会員が取り組んでいます。福井にぜひお越しください。

●岐阜県

岐阜支部の会員が担当してきた主な事件は、中津川代読裁判、関ヶ原人権裁判、神岡じん肺裁判等です。その他、年に1回修習生歓迎会を行っています。支部として特色のある活動は、9条の会等の市民団体からの依頼を受けて、憲法に関する講師を多数引き受けていることです。

北海道 2024年度総会(6月)

【特別講演】

自衛官の人権と自衛隊の実態

【若手弁護士向け実務講座】

調停官の立場から見た家事調停代理人の実務

【地元企画】

アイヌの権利とは何か?

【11/23・24 プレ企画】

国連の平和権宣言と日本の平和的生存権

【オブショナルツアー】

小林多喜二の足跡を訪ねて

東京 2024年度常任委員会(11月)

人権研究交流集会 報告

全体会

- 平和への権利
—市民が求める平和、市民が創りだす平和—

分科会

- 弾劾裁判を検証する
—岡口基一氏に対する罷免判決を題材に—
- 原発と地球は共存可能か?
—エネルギーの必要性と地球の持続可能性の両立を目指して—
- 子どもシェルターの挑戦
—なんで弁護士が子どもの暮らす場を創るのか—
- 「結婚の自由をすべての人に」訴訟の現在地
—判決の分析と今後の展望—
- 入管法と入管収容における課題
- PFAS
- 社会に開かれた労働運動
—首都圏青年ユニオンの実践と課題—
- 日本に民主主義はあるのか
- 保育とこどもの権利
—「不適切保育」を考える—
- 裁判必勝法 VOL.6
—平均的弁護士でも難事件で勝訴! その秘訣を実践的に語る—



事務所訪問・学習会



東京

*町弁インターンの申し込みは各地学習会事務所でも受け付けています。

●8月8日(金) 17:00～

「いのちのとりにて裁判(生活保護引下げ違憲訴訟)の最高裁判決をふまえて」

オンライン参加 不可

講師 黒岩 哲彦 弁護士
場所 北千住法律事務所
問合せ 金 思明 弁護士

TEL: 03-3870-0171

E-mail: kim.samyong@mbr.nifty.com

最寄駅

北千住駅

●8月25日(月) 17:00～

「えん罪と再審法改正」

オンライン参加 可

講師 泉澤 章 弁護士
場所 東京合同法律事務所
問合せ 緒方 蘭 弁護士

TEL: 03-3586-3651

E-mail: ogata@tokyo-godo.com

最寄駅

溜池山王駅

●9月2日(火) 18:00～

「医師の宿日直問題」

オンライン参加 可

講師 守屋 智大 弁護士
場所 旬報法律事務所
問合せ 金 東煥 弁護士

TEL: 03-3580-5311

E-mail: kim@junpo.org

最寄駅

有楽町駅

●9月9日(火) 18:30～

「東京都スクールカウンセラー雇止め訴訟」

オンライン参加 可

講師 浅野ひとみ 弁護士
場所 東京法律事務所
問合せ 遠藤 良 弁護士

TEL: 03-3355-0611

E-mail: endo@tokyolaw.gr.jp

最寄駅

赤坂見附駅

マチベン紹介企画

i

●8月6日(水) 18:00～19:30 (終了後懇親会あり)

マチベンを知ろう!～合格発表までの過ごし方～

オンライン参加 可



各地の若手弁護士が合格発表までの時間の過ごし方から就活体験、仕事の魅力まで幅広い情報をお届けします!

普段は別々に活動している各地の若手が集まり、様々な話を聞くことができるまとない機会です。終了後には懇親会も予定されており、その場でしか聞けない話を聞くこともできるかもしれません。皆さんのご参加をお待ちしています。

最寄駅

赤坂見附駅

講師 永井 久楽太 弁護士(司会)
遠藤 良 弁護士(東京法律事務所)
田代 瑛 弁護士(川崎北合同法律事務所)
大迫 珠里 弁護士(湘南合同法律事務所)
藤田 樹理 弁護士(名古屋第一法律事務所)

場所 東京法律事務所 (Zoom 併用)
問合せ 永井 久楽太 弁護士(東京南部法律事務所)

TEL: 03-3988-4866

E-mail: nagai@nanbu-law.gr.jp



申込みはQRコードから ▶▶▶

79期4団体法律事務所説明会

●合格発表後
12月13日(土) 午後開催予定



決まり次第HPでお知らせします!

事務所紹介特設サイト
はこちら ▶▶▶



神奈川 横浜法律事務所

担当: 藤塚 雄大 弁護士

問合せ TEL: 045-662-2226

E-mail: takehiro.fujitsuka@gmail.com

神奈川支部企画

オンライン参加 不可

●8月26日(火) 17:45～ (終了後懇親会あり)

「神奈川の弁護士の日常～若手弁護士の視点から～」

講師 若手弁護士数名
場所 横浜市開港記念会館 7号室
問合せ 大崎 茉耶 弁護士

TEL: 045-662-2226

E-mail: osaki@yokohamalawoffice.com

最寄駅

日本大通駅



参加申し込みフォーム

①8月9日(土) 17:00～

オンライン参加 可

「子どもの貧困と奨学金・保証人問題」

講師 西川 治 弁護士

②9月12日(金) 18:00～

オンライン参加 可

「労働弁護士の仕事」

講師 嶋崎 量 弁護士

場所 神奈川総合法律事務所

問合せ 青柳 拓真 弁護士

TEL: 045-222-4401

E-mail: mailbox@kanasou-law.com

最寄駅

馬車道駅

以下は
①②共通

※メールを送る際の記載事項など詳細は事務所HPをご覧ください。また、終了後は食事を予定しています。参加は任意です。



*参加希望の方は事前に各担当者までご連絡ください。終了後、懇親会が予定されている場合があります。詳しくは各担当者にお問い合わせください。

*各種イベントにつきましては、HPに最新のお知らせがありますので、あわせてご参照ください。学生等も参加可能な企画もあります。

*X(旧Twitter)、Facebookのフォローをお願いします。

X @seihokyo



HP



● 8月25日(月) 16:00～(終了後懇親会あり)

[サッカー選手の権利を守るために
～ブラジル人女子選手のセクハラ・差別被害訴訟
とFIFA公認代理人としての活動～]

オンライン参加 不可

講師 藤塚 雄大 弁護士

場所 横浜法律事務所

問合せ 大崎 茉耶 弁護士

TEL: 045-662-2226

E-mail: osaki@yokohamalawoffice.com

最寄駅

関内駅

● 9月3日(水) 17:00～

[事例で学ぶ少年事件・刑事事件入門]

オンライン参加 不可

講師 林 祐介 弁護士、工藤 猛 弁護士

場所 川崎北合同法律事務所

問合せ 工藤 猛 弁護士

TEL: 044-931-5721

E-mail: kudou@kawakitalo.org

最寄駅

登戸駅

① 9月12日(金)

オンライン参加 可

[子どもに寄り添う法律実務～子ども担当弁護士とは]

講師 前田 ちひろ 弁護士

② 10月31日(金)

オンライン参加 可

[生業を返せ、地域を返せ! 福島原発事故原状回復訴訟～前人未到の裁判に挑んだ原告らに学ぶ～]

講師 渡辺 登代美 弁護士

場所 川崎合同法律事務所

問合せ 前田 ちひろ 弁護士

TEL: 044-211-0121

E-mail: maeda@kawagou.org

以下は
①②共通

最寄駅

川崎駅



北海道 さっぽろ法律事務所

担当: 神保 大地 弁護士

問合せ TEL: 011-272-1900

E-mail: jimbo@sapporo-law-office.com

静岡 静岡刑事ディフェンダー法律事務所

担当: 佐野 雅則 弁護士

問合せ TEL: 054-204-5127

E-mail: m-sano@iaa.itkeeper.ne.jp

宮城 仙台中央法律事務所

担当: 阿部 潔 弁護士

問合せ TEL: 022-227-2291

E-mail: k-abe@s-chuho.com

岡山 岡邑法律事務所

担当: 岡邑 祐樹 弁護士

問合せ TEL: 086-436-7441

E-mail: bengoshiokamura@gmail.com

埼玉 埼玉中央法律事務所

担当: 小内 克浩 弁護士

問合せ TEL: 048-645-2026

E-mail: k.konai@saitamachuuou.gr.jp

福岡 弁護士法人しらぬひ柳川事務所

担当: 田上 普一 弁護士

問合せ TEL: 0944-74-5533

E-mail: flf4ejj@mail.goo.ne.jp

千葉 千葉中央法律事務所

担当: 土居 太郎 弁護士

問合せ TEL: 043-225-4567

E-mail: tenemeiqtar@gmail.com

京都 京都第一法律事務所

担当: 高木 野衣 弁護士

問合せ TEL: 075-211-4411

E-mail: takagi@daiichi.gr.jp

あいち 弁護士法人名古屋北法律事務所ちくさ事務所

担当: 村上 光平 弁護士

問合せ TEL: 052-745-2227

E-mail: murakami@kita-houritsu.com



あいち支部では、11月に合格者祝賀会を予定しているほか、定期的に学習会を企画しています。LINE、X(旧Twitter)でもご案内していますのでお気軽にご登録ください。

関西学生ゼミ(京都)

● 9月18日(木) 18:00～

オンライン参加 可

[刑事事件のイロハ～はじめての接見～]

講師 岡村 政和 弁護士

場所 京都弁護士会

問合せ 寺本 憲治 弁護士

TEL: 075-211-4411

E-mail: teramoto@daiichi.gr.jp

最寄駅

丸太町駅

大阪 きづがわ共同法律事務所
担当：宮本 亜紀 弁護士
問合せ TEL：06-6633-7621
E-mail：miyamoto@kizugawa-law.jp

【関西】法律家4団体共催・法律事務所就職説明会

● 8月23日(土) 11:00～15:30

- ・ 11:00～12:45 事務所説明会
(ブース形式)
- ・ 13:00～15:30 交流会
(立食パーティー形式)

場所 大阪弁護士会館
(交流会は同館地下のレストラン「EN」貸し切り)

問合せ 宮本 亜紀 弁護士
TEL：06-6633-7621
E-mail：miyamoto@kizugawa-law.jp

※詳細は、p.7上に記載の青年法律家協会HP、Xをご参照ください。



最寄駅
なにわ橋駅

関西学生ゼミ(大阪)

● 10月3日(金) 18:00～19:40

「スキマバイトの何が問題か」

講師 村田 浩治 弁護士
場所 大阪弁護士会館12階1205室

問合せ 宮本 亜紀 弁護士
TEL：06-6633-7621
E-mail：miyamoto@kizugawa-law.jp

オンライン参加可
最寄駅
なにわ橋駅

① 9月5日(金) 18:00～

オンライン参加可

「子どもの権利と弁護士」

講師 金星姫 弁護士

② 10月10日(金) 18:00～

オンライン参加可

「若手弁護士が行う弁護士活動」

講師 米田 直人 弁護士

場所 北大阪総合法律事務所

問合せ 米田 直人 弁護士

TEL：06-6365-1132

E-mail：komeda@kitaosaka-law.gr.jp

最寄駅
南森町駅



参加申し込みフォーム

兵庫県 神戸合同法律事務所

担当：相原 健吾 弁護士

問合せ TEL：078-371-0171

E-mail：aihara@kobegodo.jp

関西学生ゼミ(神戸)

● 10月下旬～11月上旬(終了後懇親会あり)

「優生保護法違憲最高裁大法廷判決」

オンライン参加可

講師 相原 健吾 弁護士

場所 中央区文化センター会議室

問合せ 相原 健吾 弁護士

TEL：078-371-0171

E-mail：aihara@kobegodo.jp

最寄駅
三ノ宮駅



～青年法律家協会自己紹介～

歴史

青年法律家協会は、1954年「憲法を擁護し、平和と民主主義を守ること」を目的として設立された団体です。

会員は2200名

青法協は弁護士、研究者、修習生、司法試験合格者及び法科大学院生の会員によって構成されており、現在全国に約2200名の会員がいます。

青法協の組織と活動

青法協は、弁護士学者合同部会、司法修習生各期部会、法科大学院生部会が独立して活動する部会制をとっています。

弁学合同部会には、憲法委員会、司法問題対策委員会、修習生委員会、国際委員会、広報委員会などの委員会が設けられ、各課題に関する問題提起を行っています。

修習生部会も独自に学習会、フィールドワーク等を企画しています。

会員の取り組み

各地の会員は、公害・薬害問題や、原発問題、環境問題、医療過誤、消費者問題、外国人の人権、情報公開、戦後補償問題、過労死や解雇等の労働問題、貧困問題、刑事えん罪事件など、様々な人権課題に対し、その中心となって救済活動に取り組んでいます。

町弁インターンの中で、きっとあなたにとって興味の持てるテーマが見つかると思います。

〈青年法律家協会弁護士学者合同部会〉

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-2-5 小谷田ビル5階

TEL 03-5366-1131 FAX 03-5366-1141

E-mail：bengaku@seihokyo.jp

URL <http://www.seihokyo.jp>

X (旧 Twitter) (@seihokyo)

Facebook <https://www.facebook.com/seihokyo>

